ＬＥＤユニットについて

・この器具のＬＥＤユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
・無理に器具を分解して一般のＬＥＤ素子と交換しないでください。**火災・発熱・器具破損の原因**になります。
・ＬＥＤの明るさ、光色には個体差があります。あらかじめご了承ください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠警 告

感電のおそれがあります
◇器具の交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切って
お買い上げの販売店にご相談ください。

感電・火災のおそれがあります
◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

火災のおそれがあります
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。
又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。

⚠注 意

◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。

◇明るく安全に使用していただくために、**器具を定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検**してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、着脱がないかお調べください。
◇照明器具には寿命があります。設置後およそ８～１０年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。
３～５年に１回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は１０年です。）

保守とお手入れ

⚠ 注意	必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

お 願 い

◇器具のお手入れの際に、**ガソリン**や**シンナー・ベンジン**等**揮発物**で拭いたり、**殺虫剤**をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。　汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、
乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
◇**ぬれた手**で器具に触らないでください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームより
ご相談ください。

https://www.yamagiwa.co.jp/contact/

※ お電話によるお問合せは承っておりません。

庭園灯・街灯

取 扱 説 明 書　BEGA

yamagiwa

このたびは、YAMAGIWA の照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取付け、ご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は**法律で禁止**されています。

目　　次

１ページ ：照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意
２ページ ：器具寸法・部品名称と取付方法
３ページ ：結線ボックスの使用方法・定格表
４ページ ：LED ユニットについて・照明器具ご使用についての安全上のご注意
保守とお手入れ・アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警 告

火災のおそれがあります
◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規定に従って確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります
◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは、取付ける場所の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります
◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

火災のおそれがあります
◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。

⚠注 意

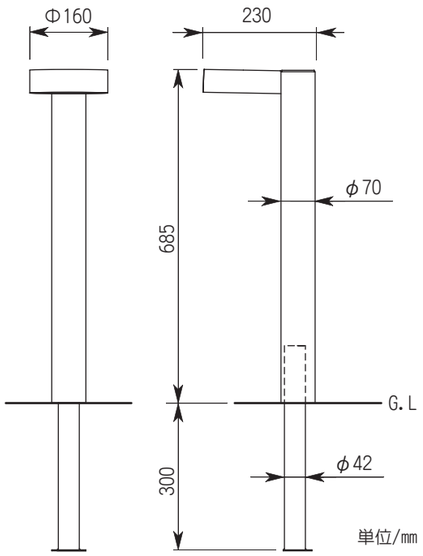
◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は**法律で禁止**されています。
◇器具に表示された定格電圧(**定格 ±6%**)以外で、使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。
◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
◇この器具は屋外用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
感電・火災の原因となります。
◇アース工事が必要な器具ですので、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。**不点、ランプ短寿命の原因**となることがあります。
◇調光器に対していない器具は、調光器を使用しないでください。**火災の原因**となります。
◇カバーガラスの着脱は両手で静かに扱い、取付け前にはガラスパッキンの砂などを丁寧に取り除いてください。
水浸入の原因となります。

お 願 い

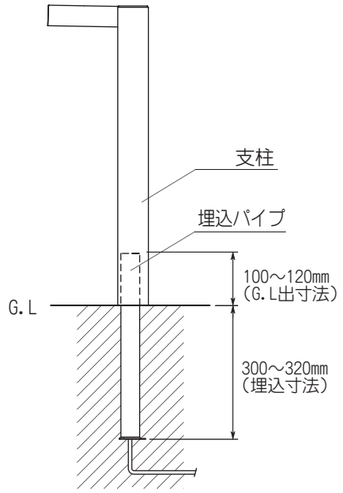
電気工事店さまへ　工事が終わりましたらこの説明書を必ずお客様へお渡しください。

2510

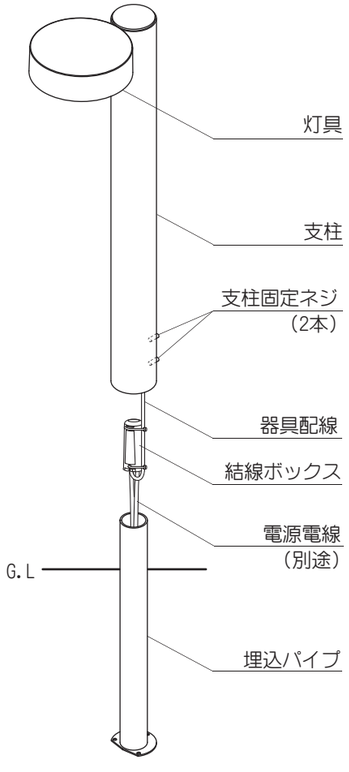
器具寸法



【埋込寸法】



部品名称と取付方法



【取付けする前に】

- 電源電線(別途)を埋込パイプの下部から通し、結線しやすいように出しておいてください。
- 電源電線は必ず2PNCTキャブタイヤケーブル3心1.25ｓｑ(外径φ10.5mm)～2.0sq(外径φ11.5mm)を使用してください。

1.埋込パイプを設置します。(上記【埋込寸法】)

- コンクリート等でしっかり基礎を固め、300～320mm埋め込んでください。
- G.Lラインより上に100～120mm出るようにしてください。

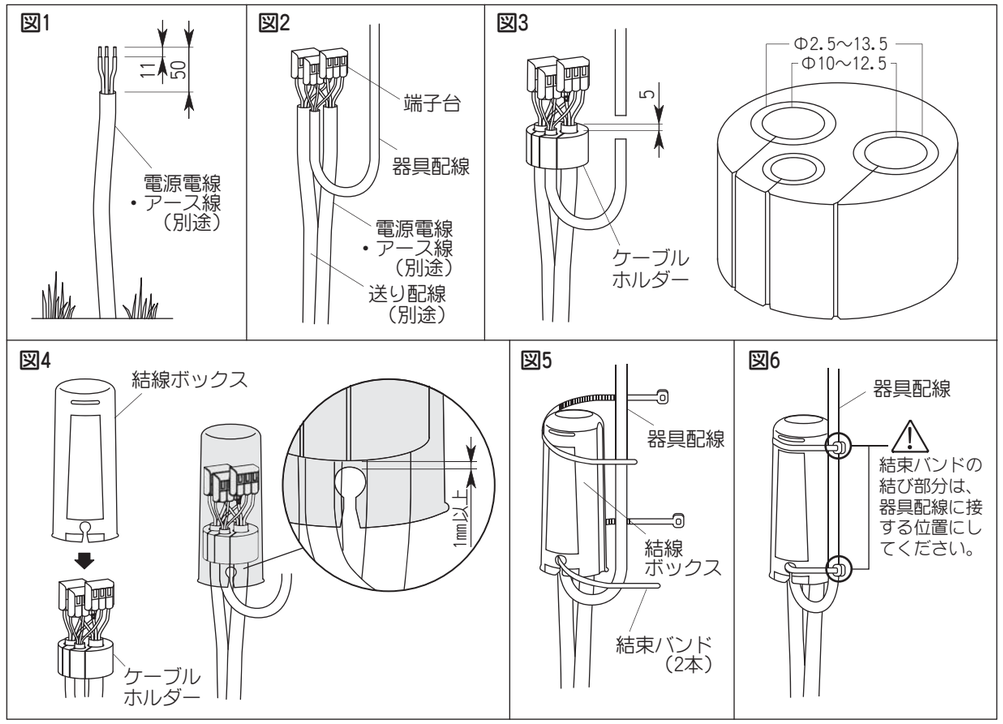
2．電源電線（別途）と器具配線を接続します。

- 電源電線と器具配線は、結線ボックス内で接続してください。
接続方法は、3ページの【結線ボックスの使用方法】をご覧ください。

3．支柱を埋込パイプに取付けます。

- 結線ボックスと器具配線、電源電線を支柱の中に押込みながら、支柱を埋込パイプにかぶせてください。
- 埋込パイプは、支柱内側のリブの中央に合わせて差し込んでください。
- 支柱の向きを調整してから支柱固定ネジ(2本)を締め付け、確実に固定してください。

結線ボックスの使用方法



1．電源電線・アース線(別途)の先端をストリップします。 (図１)

- 図に記載している寸法でストリップしてください。

2．電源電線(別途)と器具配線を接続します。 (図２)

- 電源電線・アースと器具配線を端子台で接続してください。
- 配線を送る場合は、端子台を追加して接続してください。
- 必ず、D種接地工事(第３種接地工事)を行ってください。

3．電源電線(別途)と器具配線をケーブルホルダーに差込みます。 (図３)

- ケーブルホルダーには3個の穴があります。
小さな穴は器具配線用で、残りの大きな穴は電源電線と送り配線用です。
大きな穴はケーブルの太さに合わせて調整してください。
- 図に記載している寸法(5mm)を出してください。

4．ケーブルホルダーに結線ボックスを被せます。 (図４)

- ケーブルホルダーの位置を結線ボックスの側面にある穴よりも1mm以上、上にしてください。

5．結線ボックスを固定します。 (図５)

- 結束バンド(2本)を使って、結線ボックスを器具配線に固定してください。
- 下側の結束バンドは、結線ボックスの側面にある穴(前後２個)を通してから器具配線に固定してください。

⚠**注意** 結束バンドの結び部分は、図６に示した位置にしてください。

定 格 表

カタログ番号	型　番	電源電圧 周波数	ランプ 演色性	消費電力	入力電流 (100V)	定格光束	質　量
H4260B	B7HG-02B5-1B	100V 50/60Hz	LED (3000K) 3.8W Ra80	4.9W	0.049A	365lm	3.0kg

・防雨型 IP65
・重耐塩形
・調光 (明るさの調整) 不可
※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。